外吸気パイプについて

雪などで吸気口がふさがらないよう注意してください

積雪時は上に吸気口を上げてください

⚠ 警告/ご使用上の注意

条件付きでのテント内使用可能

一酸化炭素検知器を必ず使用する事

1時間に1回は必ず換気する事

本書の【警告】【注意事項】を厳守する事

吸気パイプ先端は必ずテント外に出す事

ご使用前に、破損、変形、亀裂がないか確認してください。
異常がある場合は絶対に使用しないでください。
使用方法をよく理解してからご使用ください。

※天板は必ずゆがみます。ケトルや鍋など全面が接地することはありません。
必ずどこかが浮きますが使用には問題ありません。ご了承下さい。
※使用後は熱で変色します。元には戻りません。
※組み立て時には必ず手袋をしてください。怪我をする恐れがございます。
本体を扱う時はグローブ（難燃性などのグローブ）を使用しトングなどを使い扱って下さい。※屋外専用です。

野　外　専　用

テント内での使用の場合

テンマクデザイン、サーカスシリーズ、PEPO、ブラックサミット
タクティカルサミットなど使用可能。
使用可能テントはホームページで随時更新いたします。

発売元

株式会社カンセキ

〒321-0158 栃木県宇都宮市西川田本町3-1-1
http://www.tent-mark.com/

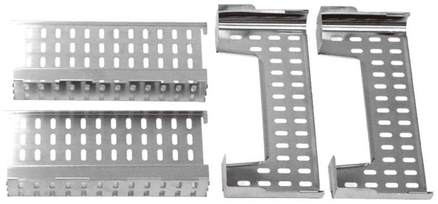
tent-Mark DESIGNS

Sauna stove

サウナストーブ

サウナラック組立説明書

サウナストーブは追加で下記のパーツが付属します



ストーンラック　1セット

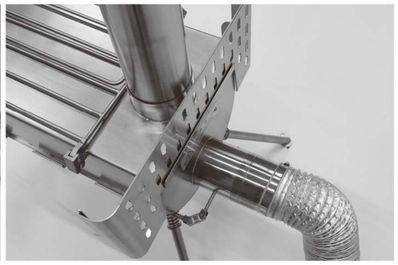
ステンレストレー

1 サウナラック　組み立て説明

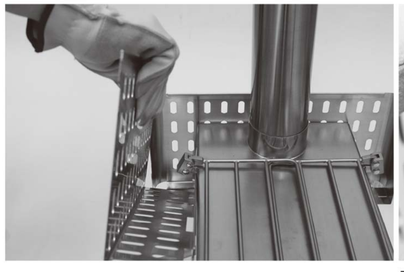
組み上げる際は必ず手袋をしてください
怪我をする恐れがあります

2 前後のラックを取り付けます

ストーブ本体前後の溝に写真のラック前後部分をはめてください。
ラックは同じもので前後はありません。

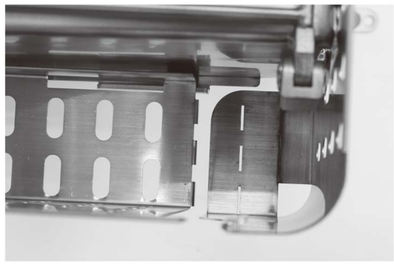


3 横のラックを組み上げます



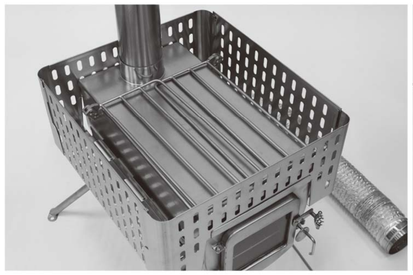
ストーブ前後にセットしたラックに
上部の爪と底部の爪をはめます

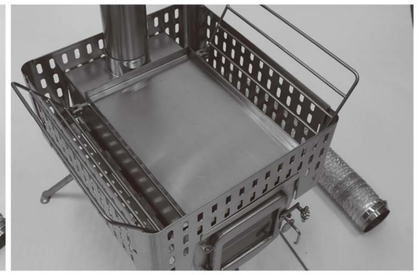
4 底部 3つの爪を前後の穴にはめます



5 ステンレストレーを置く

ステンレストレーはローリュを行う際、水が地面に垂れるのを防ぐ役目をします





4枚のパネルのセットが終わったらバタフライ型ステンレス棚付
を開き、ステンレストレーを天板に置きます

サウナストーン、溶岩は市販のものをご準備ください

【注意!】サウナストーンは専用のものをご準備ください。
市販で販売してるサウナストーン以外の石は中水分がある場合があり、
膨張して破裂し怪我をする恐れがございます

ストーブ本体横両面にストーンをいれ天板にも入れた例
丸形サウナストーンを横にも入れて上一段
約13kg（全部で76個使用）

ステンレストレーの上にだけに積んだ例
丸形サウナストーンを天板上で約２段→13kg（48個）

ストーブ本体横両面に溶岩をいれ天板にも入れた例
溶岩型：横と上１段→計76個で20kg

ステンレストレーの上にだけに積んだ例
溶岩型：天板上のみに20キロ

サウナストーンをストーブ本体横まで詰めると、
石が高温を保持しサウナ内の空気を効率的に温め、保温状態を維持します。
またローリュを行う際、ステンレストレー上で水がとどまるので
横の石はさめにくく、高温を保持します

煙突収納方法について

1 89mmの煙突の中に85mmを入れます

2 スパークアレスターを89mmの煙突に入れます

3 ロストルを外し煙突を収納します

4本まで入りますが、入れにくい場合は3本をストーブ本体
残り1本はストーブ本体を収納ケースに入れたあと、
ストーブ本体の上にのせて収納してください